

第13回「新公共調達制度推進委員会」の開催結果について

○開催日 平成23年2月14日（月）

○概要

公共調達制度の見直し検討案に対し建設業関係団体等から寄せられた意見について報告後、協議を行った。

（見直し検討項目）

- ・総合評価方式の見直し
- ・予定価格の事後公表の適用範囲の拡大
- ・建築一式工事における総合評価方式標準型の適用金額の見直し
- ・資格審査の厳正化

また、入札実施状況等について報告を行った。

平成22年度1月末現在の入札実施状況について（県土整備部）

1. 建設工事

	契約件数 (件)	平均落札率 (%)	平均入札参加 業者数 (者)	入札不成立 (件) (発生率%)	県内事業者受注状況 (%)	
					件数 ベース	金額 ベース
平成20年度 (新制度)	1589	85.2	10.2	162 (9.3)	96.8	77.5
平成21年度	2205	85.5	12.2	167 (7.0)	97.5	92.1
平成22年度 (1月末)	2011	86.3	13.5	78 (3.7)	98.1	92.2

※JV契約に係る県内事業者の受注金額は、出資割合により按分して計上。

※単価契約分は除外。

2. 建設工事に係る委託業務

	契約件数 (件)	平均落札率 (%)	平均入札参加 業者数 (者)	入札不成立 (件) (発生率%)	県内事業者受注状況 (%)	
					件数 ベース	金額 ベース
平成20年度 (新制度)	664	71.7	16.2	14 (2.1)	60.4	42.5
平成21年度	1212	76.8	15.1	23 (1.9)	71.9	57.8
平成22年度 (1月末)	1205	79.5	13.6	16 (1.3)	71.7	60.0

※単価契約及びその他の役務の調達に該当する業務は除外。